

**Benefizkonzert für die
Tsunami-Waisenkinder in Japan**

「震災孤児たちの希望ある未来のために～ピアノの響きに乘せて」

ご挨拶

あの東日本大地震から7年が経とうとしています。震災と原発事故は子供達の家や家族を奪い、心に計り知れない大きな傷跡を残しました。復興が進む中、今でも仮設住宅に住むことを余儀なくされ、終焉なき原発事故の影響に怯える日々を送っている子供達があります。

ご縁とタイミングが重なって実現できることになったこのイベントにより、少しでもその子供達の未来のために支援ができるなら本望です。

このコンサートを、まさに福島を地震が襲った3月11日にミュンヘンで迎えられるという事実は、今日演奏する日本からの演奏家とホールの予定が一致した全くの偶然です。

日本人である私達はその事実に深い縁と、この催しに特別な意味があると感じるのです。

コンサートにいらして下さる皆さんに、この思いを少しでも分かち合ってもらえることを祈りつつ、この催しに寄せて頂いたすべての協力と支援に御礼申し上げます。

すべての寄付は洗足学園音楽大学を通じ、これらの子供たちの手元に届けられます。

主催者

リヒター恵子

日時: 2018年3月11日 (日)

13:30 開場及びうさと服の展示 (売り上げは全額寄付されます)

14:30 開演

場所: Movimento München
5/F Neuhauser Strasse 15
D 80331 München

入場料: €20 (12才以下無料) ソフトドリンク一杯付

全ての入場料は洗足学園音楽大学被災地支援委員会を通じて寄付されます

共催: バイエルン独日協会

後援: 洗足学園音楽大学 / 洗足学園音楽大学被災地支援委員会

一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)

ヤマハミュージックジャパン

ヤマハミュージックヨーロッパ

Usaato Germany

ご予約受付先: usaatogermany@gmail.com

プログラム

13:30 開場及びうさと服の展示
(売り上げは全額寄付されます)

第1部

14:30 ご挨拶

14:35 ピアノリサイタル

デュオ: メンデルスゾーンデュエット (アンダンテとアレグロ・アッサイ・
ヴィヴァーチェ) Op.92

ソロ: ショパン ノクターン第8番 作品27-2
ラフマニノフ 前奏曲 作品32-12
ラフマニノフ 練習曲「音の絵」 作品39-5

デュオ: 日本の四季 中田喜直 作曲

1. 春が来て、桜が咲いて
2. 五月晴れと富士山
3. 長い雨の日と、やがて夏に
4. さわやかな夏とむし暑い夏と
5. 初秋から秋へ
6. 冬がきて雪が降りはじめ、氷の世界に、やがて春の日差しが

ソロ : リスト オーベルマンの谷

デュオ: ブラームス ハンガリー舞曲集よりNo.1,4,7,6,5

~ 休憩 ~

第2部

16:00 DVD上映 [吉浜のおゆき](英語版) 15分
[うさとの服ができるまで] 3分

16:15 チームのご紹介



「吉浜のおゆき」は東日本大地震により失われた数多くの命と被災者の方々への追悼と、あの悲しみが2度と起こらないようにとの願いを込めて2015年三陸沿岸の実話を元に制作されました。

ストーリー：

明治29年（1896）三陸に大津波が襲い、与吉は戸板一枚向こう側にいる愛する妻と子を失った。吉浜という小さな村の村長は未来のため、三陸の海で生きるものの知恵と覚悟で英断を下した。「屋敷は山へ！番屋は浜へ！」

2011年の大津波で吉浜は生き残り、以来三陸の奇跡として世に伝えられている。



うさと服はタイ、チェンマイを拠点に制作しています。使用している布はタイ・ラオスの農村で村の女性たちを中心に伝統的手法で作られる手織り、草木染めの天然素材です。大地のエネルギーをそのまま体に纏うような服、それがうさと服です。

ピアニストプロフィール



塩塚美知子（ソロ）

洗足学園音楽大学ピアノコース卒業。同大学 専攻科及びピアノ演奏研究所修了。卒業時に優秀賞を受賞。フランスを始め国内外の多くのマスタークラスに参加し、H・P・ロジェ、G・プリュデルマッシュェール、ラザール・ベルマン、E・エリアス、N・トゥルーリ各氏のもとで研鑽を積む。第3回日本クラシック音楽コンクール秀演賞、第4回大阪国際音楽コンクールエスポワール賞受賞ほか、いくつかのコンクールに入賞。複数回のソロリサイタルを始め、大使館や企業主催のコンサートなど各地での多くの演奏会に出演。声楽、器楽の伴奏やピアノのアンサンブルなどでも活躍している。江東ケーブルテレビ、東京MXテレビに出演。ルーマニアにて、国立トゥルグ・ムレシュ交響楽団とショパンピアノ協奏曲第1番、国立オルテニア交響楽団とシューマンピアノ協奏曲を共演。荒井真理、マックス・エッガーの各氏に師事。洗足学園音楽大学講師。コンクール審査員としても活躍中。社団法人全日本ピアノ指導者協会（PTNA）正会員。



西川麻里子（デュオ）

洗足学園音楽大学、ミュンヘン国立音大ピアノ科及び同大学院室内楽科卒業。読売新人演奏会出演。ドイツバイエルン放送、NHK・FM放送出演。ドイツおよび日本国内にてソロリサイタル、室内楽、歌曲・合唱伴奏、演劇とのコラボ演奏などで活躍。ピアノを清田千寿子、M・エッガー、G・ピルナー、M・シェーファー、室内楽をA・ヴォルコフに師事。洗足学園音楽大学講師。日本ピアノ教育連盟会員。



荻野美恵子

洗足学園音楽大学卒業。ベルリン芸術大学を最優秀で卒業。

Rias Berlin（現Deutschlandradio Kultur）にラジオ出演、ドイツ及び日本国内にて、ソロリサイタル、室内楽演奏等を行う。

ピアノを高良芳枝、石川治子、井口秋子、Erich Andreasの各氏に師事。伴奏法をF,Dieskau、A,Reimannに師事。

現在洗足学園音楽大学講師